

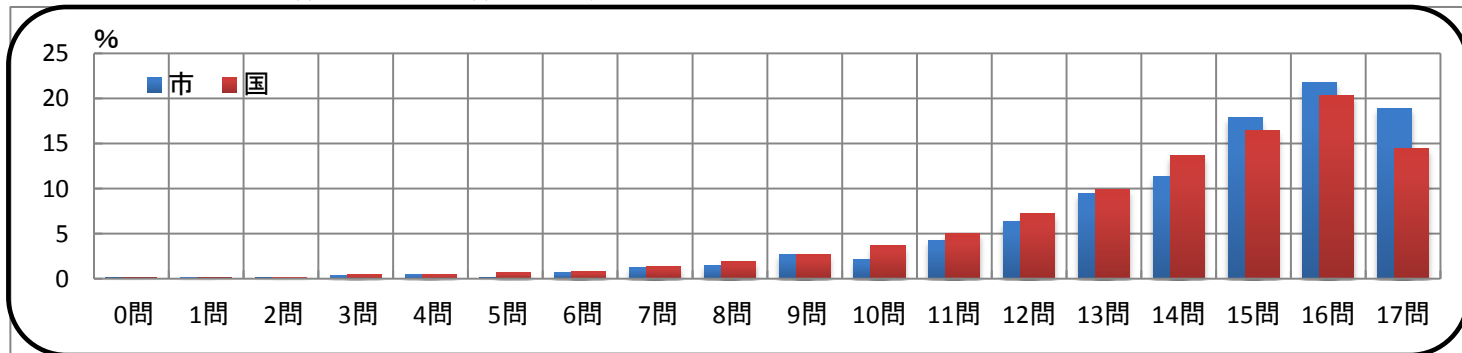
平成24年度 全国学力・学習状況調査
さいたま市の抽出調査結果【小学校】

※さいたま市の結果は、抽出対象校の結果であり、さいたま市全体の結果を表しているものではありません。

国語A 主として「知識」に関する問題

平均正答率	さいたま市(参考) 83.7%	全国 81.6%
-------	--------------------	-------------

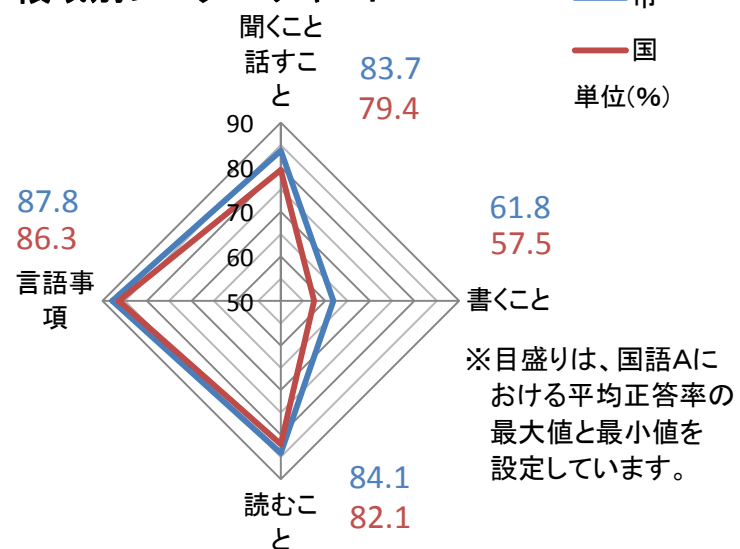
1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの児童の割合）



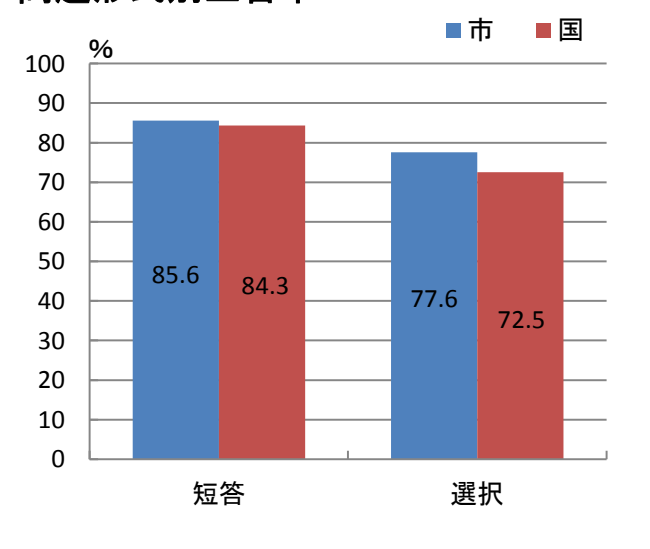
2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	正答率 (%)	
							市	国
1	(1) 新しいビルを建築する				★	短答	91.7	89.3
	(2) 漢字を読む				★	短答	91.2	92.1
	(3) 参加することを許す				★	短答	95.5	95.2
2	(1) 病院でいしゃにみてもらう				★	短答	85.2	83.1
	(2) 漢字を書く				★	短答	81.8	82.8
	(3) 白いぬのを青くそめる				★	短答	93.5	90.5
2	話し手の話の内容を聞きながら書いた質問について、その狙いを適切に説明したものをを選択する	★				選択	74.1	65.2
3	ア 収集した情報を関係付けながら話し合い、整理した図の中から適切な内容を取り出して書く	★				短答	93.5	92.5
	イ 収集した情報を関係付けながら話し合い、整理した図の中から共通する内容を取り出して書く	★				短答	83.5	80.4
4	四つの会話文の音読の仕方として適切なものをそれぞれ選択する			★		選択	74.8	73.3
5	ア 百科事典を読み、目的に応じて中心となる内容を取り出して書く			★		短答	91.7	91.1
	イ 創作した物語の語り手が寄り添っている人物として適切なものをを選択する			★	★	選択	77.6	71.8
7	新聞の報道記事のリードに必要な事柄を整理し、一文にまとめて書く			★		短答	46.0	43.2
8	日常生活で使われている慣用句を集め、それらの意味を適切に捉える				★	選択	84.0	79.7
9	一 学年別漢字配当表に示されている漢字（申）の正しい筆順を適切に捉える				★	短答	85.8	82.7
	二 学年別漢字配当表に示されている漢字（赤）の正しい筆順を適切に捉える				★	短答	81.5	81.4

領域別レーダーチャート



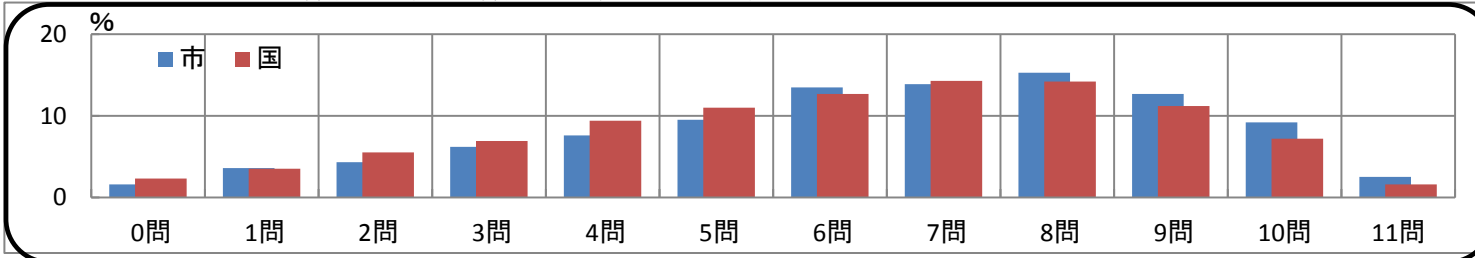
問題形式別正答率



国語B 主として「活用」に関する問題

平均正答率	さいたま市(参考) 58.5%	全国 55.6%
-------	--------------------	-------------

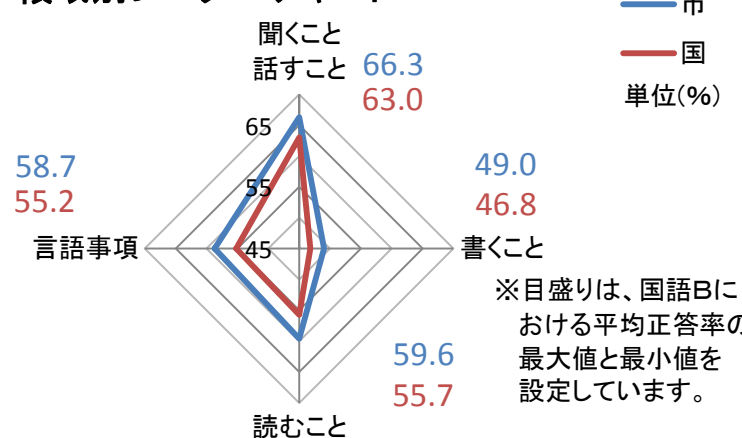
1 さいたま市の正答数分布（正答数ごとの児童の割合）



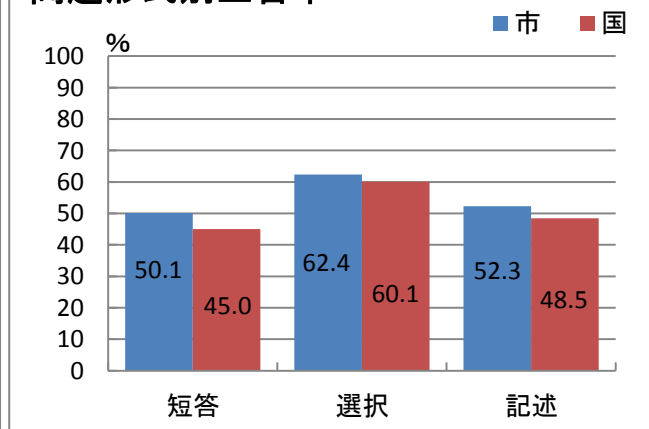
2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題番号	問題の内容	話すこと	書くこと	読むこと	言語事項	問題形式	正答率 (%)	
							市	国
1	一 目的や意図に応じ、依頼する具体的な内容として適切なものを選択する		★			選択	66.5	64.8
	二 目的や意図に応じ、適切に敬語を使いながら、返事の仕方と内容を記述する		★		★	記述	58.7	55.2
	三 手紙の後付けに必要な、日付、署名、宛て名のそれぞれの位置を適切に選択する		★			選択	21.4	23.5
2	一 参加者から出された質問の内容を適切に捉え、まとめごとに整理する	★				選択	85.9	84.3
	二 提示された資料を読み取った上で、相手に対して質問をしたい内容を明確にして発表するように記述する	★	★			記述	56.4	52.6
	三 話し合いの目的を再確認し、計画的に話し合いを進めようとする司会の役割を適切に説明したものをを選択する	★				選択	56.7	52.2
3	ア 雑誌の特徴の説明として適切なものを選択する			★		選択	88.1	87.3
	イ 記事の特徴の説明として適切なものを取り出して書く			★		短答	50.1	45.0
	二 編集者の意図を説明したものと適切なものを選択する			★		選択	54.6	51.0
	三 目的に応じ、複数の記事を結び付けながら読もうとするとき、該当する記事の見出しとして適切なものを選択する			★		選択	63.7	57.6
四 二つの記事に書かれている内容を結び付けながら読み、理由となる事実を基にして自分の考えを記述する		★	★			記述	41.7	37.7

領域別レーダーチャート



問題形式別正答率



さいたま市の結果概要及び指導のポイント

【結果概要】
 ◇目的に応じ、収集した情報を関係付けること[A3ア・イ]は、相当数の児童ができています。
 ◇目的に応じ、雑誌の特徴を捉えること[B3ア]は、相当数の児童ができています。
 ◆目的や意図に応じ、必要となる事柄を整理して簡潔に書くこと[A7]に課題がある。
 ◆二つの記事を結び付けながら読み、事実をもとにして自分の考えをもつこと[B3四]に課題がある。

【指導のポイント】
 ○目的に応じて長い一文を複数の文に分けたり、複数の文を整理して一文にしたりするなど、文の構造を理解する学習活動を工夫する。
 ○目的を明確にして複数の資料を関係付けて読む学習や、資料をもとに考えたことを交流する場を設定する。